



さわやか ジャーナル

No. 74



下田小学校6年生



菩提寺小学校3年生



三雲小学校3年生

2月臨時会
3月定例会

ハイライト

一般会計予算

222億2千万円

◀ P.5
◀ P.9

主な投資事業

- 下田まちづくりセンター大規模改修に
2億1,300万円
- 石部駅周辺整備に
7億4,400万円
(総事業費 21億2,600万円)
- 小・中学校トイレ洋式化改修に
3,500万円 総仕上げ
(総事業費 2億円)
- 道路維持補修に
1億5,900万円
(令和2年度対比約110%増、令和4年度対比約50%増)

安全できれいな
まちを！

小規模多機能自治の骨子案決まる

議案第4号 ◀ P.4
議案第27号 ◀ P.5

こどもまんなか事業

◀ P.4
◀ P.5

2月臨時会

こども未来応援部

創設

3月定例会

9月～のこども医療費無償にひきつづき

中学生給食費無償化

実現

こどもの居場所
モデル事業

岩根こども園
空調設備改修

民間学童保育所
整備事業

代表質疑・質問一覧

令和5年度湖南市施政方針について

湖南市公明党議員団

細川 ゆかり

◀ P12

令和5年度施政方針について

令和会

大島

正秀

◀ P12

一般質問一覧

人材育成について
公共施設について

図書館運営について
子育て支援について

副田

悦子

◀ P15

困難を抱える子ども等の支援について
プラスチックごみの減量化について
石部中学校のテニスコート改修と駐車場について

赤祖父 裕美

◀ P15

令和5年3月湖南市議会定例会施政方針について
令和5年度湖南市教育方針について
過去の質問検証について(高齢者無料乗車券・
手話通訳者ごみステーション)

森

淳

◀ P16

市民の命と暮らしを守るという立場が大事！

日本共産党湖南市議員団

松井 けい子

◀ P13

令和5年度一般会計について

みらいの風 望月 卓

◀ P13

次年度方針から問う自治と子どもの居場所

湖南WAKUプロジェクト

中土 翔太

◀ P14

電気料金高騰に対しての湖南市の対応について
湖南市のスポーツ施設について
湖南市の人口減少、少子化対策について

奥村 幹郎

◀ P16

令和5年度一般会計当初予算(案)について

加藤 貞一郎

◀ P17

市の体育館の活用について

藤川 みゆき

◀ P17

校則について
学力テストについて

松原 栄樹

◀ P18

公園管理について
県道22号線について

川波 忠臣

◀ P18

議長コラム



議長 堀田 繁樹

新型コロナウイルス感染症は、発生してから4年目となりますが、マスク着用も3月13日から個人判断となり、感染症法上の位置付けも5月8日から季節性インフルエンザと同等の5類になります。これまで、様々な行動制限が続いてきましたが、1日も早く以前の日常生活が戻ってくることを切に願っています。

さて、議会での動きですが、2月臨時会では、子育て支援対策充実の為、こども未来応援部を新設する条例改正や施設改修事業費、ふるさと寄附金の増額などの補正予算が全会一致で可決されました。

3月定例会では、令和4年度補正予算や令和5年度予算について慎重審議を行いました。

新年度当初予算では、こども政策「安心して子どもを生み育てられる社会の実現」が掲げられました。併せて地域活力の創生やSDGs未来都市推進、防災対策充実などが盛り込まれています。

地域医療では、岩根診療所が医師の退職により4月から休診しますが、再開に向け引き続き医師の確保に努めるとの答弁でした。

地域まちづくりでは「小規模多機能自治基本構想」が示され、このため議会に特別委員会を設置し、様々な議論を重ねています。

主な事業として、道路維持(安全対策・補修費)が増額され、こども関連では、議会から要望していた中学校給食費が無償化となります。

今後も市民のための議会運営に努めます。

2月議会臨時会 議決結果

分類	議案名等	結果
補正予算	議案第2号 令和4年度湖南省一般会計補正予算(第10号) 【歳入歳出】それぞれ2億829万9千円を追加 【補正後の額】239億3315万2千円	◎

※◎全会一致で可決

分類	議案名等	結果
条例	議案第1号 湖南省事務分掌条例の一部を改正する条例の制定について 地方自治法第158条第1項の規定に基づく市長の権限に属する事務を分掌させるための部について、所要の改正を行うもの。	◎

3月議会定例会 議決結果

分類	議案名等	結果
条例	議案第7号 湖南省放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、安全計画の策定を義務付けること等について、所要の改正を行うもの。	◎
	議案第8号 湖南省特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準およびこども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の改正に伴い、所要の改正を行うもの。	◎
	議案第9号 湖南省長寿・常楽の理想郷条例の一部を改正する条例の制定について 施設の更なる利活用を促進するため、湖南省長寿・常楽の理想郷に、当該施設の周辺に所在する「湖南省じゅらくの里木工の館」、「湖南省じゅらくの里土の館」、「湖南省じゅらくの里もりの駅」の3施設を管理施設に加えることおよび当該3施設の設置条例を廃止すること等について、所要の改正を行うもの。	◎
	議案第10号 湖南省国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について 健康保険法施行令の改正に伴い、出産育児一時金の支給額について所要の改正を行うもの。	◎

分類	議案名等	結果
条例	議案第3号 湖南省企業版ふるさと寄附基金条例の制定について 地域再生法第5条第4項第2号に規定するまち・ひと・しごと創生寄附活用事業に要する経費の財源に充てるため、湖南省企業版ふるさと寄附基金の設置、管理および処分に関し必要な事項を定める条例を制定するもの。	◎
	議案第4号 湖南省コミュニティセンター条例等の一部を改正する条例の制定について 市民の多様なニーズに対応し利用の拡大を図るため、まちづくりセンターを「市民によるまちづくり活動の拠点」に、コミュニティセンターを「広く市民や各種団体が活動する場」に位置づけ、各中学校区に設置すること等について、所要の改正を行うもの。	◎
	議案第5号 湖南省職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について 管理職手当額の上限率を引き上げるとともに、国の一般職の職員の給与に関する法律に準じて、55歳を超える職員の昇給停止および職員の勤務地に準じて地域手当を支給する等の所要の改正を行うもの。	◎
◎	議案第6号 湖南省家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、所要の改正を行うもの。	◎

分類	議案名等	結果
当初予算	議案第22号 令和5年度湖南省介護保険特別会計予算 【歳入歳出予算額】 39億5604万1千円	○
	議案第23号 令和5年度湖南省訪問看護ステーション事業特別会計予算 【収益的収入および支出】 5625万4千円 【資本的収入および支出】 0円	◎
	議案第24号 令和5年度湖南省水道事業会計予算 【収益的収入および支出】 収入 15億7724万2千円 支出 18億6402万7千円 【資本的収入および支出】 収入 2億9370万1千円 支出 5億7487万2千円	◎
	議案第25号 令和5年度湖南省下水道事業会計予算 【収益的収入および支出】 収入 17億4367万円 支出 16億7779万5千円 【資本的収入および支出】 収入 13億9697万8千円 支出 19億5755万円	◎
	議案第26号 指定管理者の指定について（湖南省兩山文化運動公園施設） 湖南省兩山文化運動公園施設（湖南省兩山公園管理事務所、湖南省兩山物産展示館、湖南省東海道石部宿歴史民俗資料館、湖南省兩山研修館宿場の里、湖南省兩山体育館、湖南省兩山第二体育館、湖南省兩山総合グラウンド、湖南省兩山テニスコート、湖南省兩山ランニングコース、湖南省兩山ハイキングコース、湖南省兩山芝生広場、湖南省兩山キャンプ場、湖南省丸山運動場）を令和5年4月1日から令和10年3月31日までの期間、三幸・スポーツマックス共同事業体を指定管理者として指定することについて、議会の議決を求めるもの。	◎
議案第27号 湖南省版小規模多機能自治基本構想の策定について 本市における小規模多機能自治の方向性を明確にし、より一層の推進を図るため、基本構想を策定するもの。	○	
請願	請願第1号 精神障害者に対する医療費助成制度の改善を求める請願書	◎
意見書	意見書第1号 精神障がい者を福祉医療費助成制度（マル福）の対象とすることを求める意見書	◎
議決議案	議決議案第1号 小規模多機能自治検討特別委員会の設置について	◎
	議決議案第2号 湖南省議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	◎

※◎全会一致で原案可決・採択 ○賛成多数で原案可決

分類	議案名等	結果
条例	議案第11号 湖南省水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について 令和3年4月28日公布の民法等の一部を改正する法律（令和5年4月1日施行）により、ライフライン設備設置・使用権に関する条項が規定されたことに伴い、所要の改正を行うもの。	◎
	議案第12号 令和4年度湖南省一般会計補正予算（第11号） 【歳入歳出】 それぞれ2億5117万8千円を追加 【補正後の額】 241億8433万円	◎
補正予算	議案第13号 令和4年度湖南省国民健康保険特別会計補正予算（第3号） 【歳入歳出】 それぞれ862万3千円を減額 【補正後の額】 52億3117万4千円	◎
	議案第14号 令和4年度湖南省国民健康保険診療所特別会計補正予算（第2号） 【歳入歳出】 それぞれ134万3千円を減額 【補正後の額】 5億6482万5千円	◎
	議案第15号 令和4年度湖南省後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号） 【歳入歳出】 それぞれ3233万7千円を追加 【補正後の額】 11億4076万1千円	◎
	議案第16号 令和4年度湖南省介護保険特別会計補正予算（第3号） 【歳入歳出】 それぞれ6768万5千円を追加 【補正後の額】 40億6018万2千円	◎
	議案第17号 令和4年度湖南省下水道事業会計補正予算（第2号） 【歳入歳出】 それぞれ730万円を追加 【補正後の額】 16億8205万円	◎
	議案第18号 令和5年度湖南省一般会計補正予算（第1号） 【歳入歳出】 それぞれ4億1049万2千円を追加 【補正後の額】 226億3049万2千円	◎
	議案第19号 令和5年度湖南省国民健康保険特別会計補正予算 【歳入歳出予算額】 52億3148万2千円	○
	議案第20号 令和5年度湖南省国民健康保険診療所特別会計補正予算 【歳入歳出予算額】 4億8187万1千円	◎
	議案第21号 令和5年度湖南省後期高齢者医療特別会計補正予算 【歳入歳出予算額】 11億2080万8千円	○
	議案第22号 令和5年度湖南省一般会計補正予算 【歳入歳出予算額】 222億2000万円	○

令和5年3月定例会 賛否の分かれた案件一覧

○：賛成 ×：反対

議案番号	件名	みらいの風		日本共産党湖南省議員団		令和会		湖南省公明党議員団		湖南WAKUPプロジェクト		無会派						
		望月卓	奥村幹郎	松井圭子	川波忠臣	大島正秀	上野顕介	細川ゆかり	副田悦子	中土翔太	柴田栄一	森淳	赤祖父裕美	松原栄樹	加藤貞一郎	藤川みゆき	永田誠治	
議案第18号	令和5年度湖南省一般会計予算	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	令和5年度湖南省国民健康保険特別会計予算	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	令和5年度湖南省後期高齢者医療特別会計予算	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	令和5年度湖南省介護保険特別会計予算	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号	湖南省版小規模多機能自治基本構想の策定について	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○

※議長は採決に加わりません。 ※所属会派については3月定例会当時のものです。

本会議での議案の討論

●議案第18号

すべて賛成多数で可決

令和5年度湖南省一般会計予算

松井 けい子議員

反対

正規職員は若干微増ですが、時間外勤務は増加状況。保育士確保のため、正職保育士の募集をすべき。専門性が必要な職に会計年度任用職員を多く配置せず、処遇改善が必要と考え、反対する。

中土 翔太議員

賛成

小規模多機能自治の推進に係る経費を含み、今後市民の理解が得られるよう注視が必要な事業もあるが、こどもの居場所づくりモデル事業など「こどもまんなか社会の実現」につながる予算であると捉え、賛成する。

●議案第19号

令和5年度湖南省国民健康保険特別会計予算

松井 けい子議員

反対

扶養の子どもの均等割額を市独自で軽減する策が必要だが、反映されていない。協会けんぽ並みの保険料水準まで引き下げる必要があり、国・県への働きかけが必要と考え反対する。

永田 誠治議員

賛成

持続可能な医療保険制度を構築し国民健康保険法に基づき国保事業の安定的な運営を図り、最も基幹的な財源の、国保税を適正に賦課し、収納対策や医療費適正化による歳出抑制策に取り組む予算であり、賛成する。

●議案第22号

令和5年度湖南省介護保険特別会計予算

松井 けい子議員

反対

施設介護サービスの需要は伸び、特別養護老人ホーム等に入りたくても入れない待機者が湖南省で87人。緊急を要する方が入所できるように、十分な介護サービスが必要と考え反対する。

副田 悦子議員

賛成

相談件数が伸びている「地域包括支援センター」支所の人員増を見込み、新たに推進局を設置して重層的な体制を推進することやモバイルの導入やケアプランのICT連携など人材不足への手立てもあり賛成する。

●議案第27号

湖南省版小規模多機能自治基本構想の策定について

川波 忠臣議員

反対

行政サービスを地域や民間に任せては、行政サービスに対する責任が果たせていない。また、現時点では区・自治会や住民への負担や責任の所在、石部文化総合センターの解体など、不確定な要素が多く、反対する。



精神障がい者を福祉医療費助成制度（マル福）の対象とすることを求める意見書

平成5年に改正された障害者基本法では、これまで医療の対象であった精神障がい者が、身体・知的障がい者と同様に障がい者福祉の対象と位置付けられ、国や地方自治体の福祉施策を整備する根拠となりました。しかし、滋賀県の医療費助成制度において、重度心身障害者（児）に対する医療費助成と精神障がい者に対する医療費助成の範囲が異なっています。

よって、湖南市議会は、滋賀県に対し、次の項目の早期実現を求めます。

1. 精神障がい者に対する医療費助成について、福祉医療費助成制度〔重度心身障害者（児）〕において助成対象としている医療費と同様とすること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

令和5年3月23日

湖南市議会議長 堀田 繁 樹

提出先：滋賀県知事

全会一致で可決

上記意見書は特定非営利活動法人滋賀県精神障害者家族会連合会より提出された請願第1号「精神障害者に対する医療費助成制度の改善を求める請願書」の採択を受け、提出されたものです。

湖南市議会構成表

(令和5年4月3日現在)

議 長	堀 田 繁 樹
副 議 長	上 野 顕 介

常任委員会名	定数	委員長	副委員長	委 員
総務常任委員会	6	望月	藤川	森 奥村 中土 副田
福祉教育常任委員会	6	松井	細川	赤祖父 上野 永田
産業経済常任委員会	6	松原		加藤 大島 川波
予算常任委員会	9	赤祖父	中土	望月 松原 松井 大島 奥村 永田 副田
決算常任委員会	8	細川	藤川	森 加藤 上野 川波

委員会名	定数	委員長	副委員長	委 員
議会運営委員会	8	森	松井	望月 上野 大島 細川 奥村

委員会名	定数	委員長	副委員長	委 員
議会改革推進特別委員会	6	上野	奥村	松井 大島 細川
小規模多機能自治検討特別委員会	7	森	副田	望月 松井 上野 大島

委員会名	定数	委員長	副委員長	委 員
議会広報委員会	10名以内	奥村	永田	上野 副田 川波

会派の異動について

【2月11日】会派構成員の減 令和会 藤川みゆき
 【2月13日】会派の解散 会派チーム湖南

議員の辞職について

柴田栄一議員が県議会議員選挙に立候補したため、公職選挙法第90条の規定により、3月31日付けで市議会議員の職は自動失職となりました。

会派の消滅について

【3月31日】会派の消滅 湖南WAKU²プロジェクト

小規模多機能自治検討特別委員会を設置しました

小規模多機能自治を進めるにあたり、その全般に係る市の対応について確認するとともに、必要に応じて提言することを目的として、小規模多機能自治検討特別委員会を設置しました。当該審査が終了するまで、閉会中においても継続調査するものとします。

- 委員長 森 淳議員
 副委員長 副田 悦子議員
 委 員 望月 卓議員
 松井 圭子議員
 上野 顕介議員
 大島 正秀議員

令和5年度予算審議

一般会計 222億2000万円

特別会計 (4会計) 107億9020万2千円
 企業会計 (3会計) 61億3049万8千円

令和5年度一般会計・特別会計・企業会計予算案は、予算常任委員会で慎重に審査を行いました。

令和5年度当初予算

会計名			予算額	前年度当初予算額	増減率(%)	
一般会計			222億2000万円	216億円	2.9	
特別会計	国民健康保険特別会計		52億3148万2千円	50億5617万6千円	3.5	
	国民健康保険診療所特別会計		4億8187万1千円	4億9326万5千円	▲2.3	
	後期高齢者医療特別会計		11億2080万8千円	10億8574万5千円	3.2	
	介護保険特別会計		39億5604万1千円	37億3665万4千円	5.9	
企業会計	訪問看護ステーション事業特別会計	収益的	収入	5625万4千円	5546万8千円	1.4
		支出	5625万4千円	5546万8千円	1.4	
	水道事業会計	収益的	収入	15億7724万2千円	15億4834万円	1.9
			支出	18億6402万7千円	14億7869万7千円	26.1
		資本的	収入	2億9370万1千円	4億397万5千円	▲27.3
			支出	5億7487万2千円	6億7299万3千円	▲14.6
	下水道事業会計	収益的	収入	17億4367万円	17億4371万9千円	▲0.0
			支出	16億7779万5千円	16億7475万円	0.2
		資本的	収入	13億9697万8千円	12億1333万7千円	15.1
			支出	19億5755万円	18億9331万8千円	3.4

予算 常任委員会

2月臨時会
付託案件1件
3月定例会
付託案件15件

2月議会臨時会

議案第2号

問 ふるさときらめき湖南づくり寄附事業について、寄附金の大幅な増額の要因について

答 全国的にふるさと納税の利用者が増えたこと、昨年度と今年度実施したシティーブローモーション事業の効果と捉えています。

問 児童福祉推進事業移転先の石部保健センターの耐震について

答 平成10年の増築部分を使うので問題ない。乳幼児健診はこれまで通り、夏見の保健センターで実施します。

3月議会定例会

全員賛成で可決

議案第12号

問 基金積み立てについて

答 庁舎整備基金に関して一定額の一般財源の確保が必要であるため積み立てます。

全員賛成で可決

議案第16号

問 介護保険認定者の傾向は。

答 要支援・要介護の認定者数は令和元年より令和4年度は110人増加しています。

当初予算審査報告

議案第18号

問 庁舎整備計画について

答 現在の庁舎の耐震は値に基づき、防災拠点をめざすべき施設なのかも含め来年度検討を進めます。

問 手話通訳者の拡充がなされていない点について

答 議会の請願採択を重く受け止め、担当部

から新たに要望がなされたら真摯に検討します。

問 防災行政無線野外拡声子局更新設計業務委託の調査内容は。

答 市内87カ所に屋外スピーカーの音達調査や明瞭性調査を行い、高性能スピーカーを増設して強化していきます。

保育士不足について

答 保育士の養成学校に直接出向きチラシ配布をしながら、引き続き確保に努めます。

問 こどもの居場所モデル事業について

答 夏期休暇の居場所として、児童館のようなイメージで考えています。

問 学校のトイレの洋式化について

答 13校の洋式化率は概ね70%となり、令和5年度で終了となります。

空き地の活用は。

答 早ければ来年度4月より、都市計画法上の制限緩和策を検討していきます。

問 (仮称)観光プロジェクト推進委員について、その目的と期待することは。

答 お金が落ちるしくみを考え、観光だけでなく、宿泊や体験が出来るなど専門家に相談しながらアクシヨンプランを作成していきます。

反対討論

国の悪政の下、地方自治体として住民のいのちと暮らしを守るという立場に立ちきれません。

賛成討論

市民の意見を拾い集め、施策に反映させた市の姿勢がこの予算に表れています。

88歳の敬老祝金が廃止になることについて
賛成多数で可決

附帯決議が提出された。

長寿を祝福し、高齢者に寄り添う「人生100年時代」にふさわしい施策として、十分検討され適切な対応を求める「高齢者の健康・生きがい・生活に適切な対応を求める附帯決議」

全員賛成で附帯決議を付することに決した。

議案第19号

問 基金増額について

答 コロナウイルスの影響から受診を控える傾向であった。今後、保険料上昇に対して激変緩和策に使っていきます。

反対討論

所得が200万円以下の子帯が多く加入しており、法定外繰り入れを行うべきです。

賛成討論

持続可能な医療保険制度を構築するため、国民健康保険法に基づいて都道府県単位で進

められており、被保険者の負担は負わなくてはなりません。

議案第22号

問 地域包括センターの運営について

答 相談件数が増えて増額しました。人員体制について増員を図ってまいります。

反対討論

介護保険料が3年ごとに引き上げられている。国庫負担を増やすことを求めます。

賛成討論

地域包括支援センターの4支所が地域で認知され浸透してきた。重層的な体制を整えていく予算に賛成します。

議案第21号

賛成多数で可決

議案第13号、第15号

議案第17号、第20号

議案第23号、第25号

議案第28号

全員賛成で可決

※議案名は、4～5ページをご参照ください。

総務
常任委員会

3月定例会
付託案件 3件
行政視察報告

議案第2号

従来の方と納税と異なる点と今後の取組は

問 寄付の申し出については、国に元氣創生総合戦略として、6事業の目的を提出し承認されています。当年度、企業の寄付目的とするその事業がない場合は、一旦基金として積み立て、翌年度に事業を組む必要性がある事からこの基金条例を制定しました。今回、市外に本社がある企業は、従前の寄附額の6割から9割が税制優遇されることになり、1割の負担をする事で、企業の

PR等が出来る事になりました。

問 今後の展開については

答 その企業の事業とマッチした公共の事業に対して寄付を行っているというPRポイントになる点等、市のHPの活用や、事業の趣旨に沿った面やマッチング事業がある企業へ訪問して説明・PRの営業を行います。

全員賛成で可決

議案第5号

問 条例中、100分の20を超えない範囲でと規定する根拠について

答 国の地域手当の最高が100分の20となっており、東京都の特別区一級地に当たる部分が20%、京都市、大津市、草津市が五級地の設定で10%、国内の他の地域においても20%を超える設定はな

いため、上限として100分の20と規定しています。

全員賛成で可決

議案第26号

全員賛成で可決

行政視察 報告

実施日 令和5年1月31日

行き先 姫路市役所
目的 「A-チャットボット導入活用」について

- ・導入目的
- ・導入効果
- ・導入後の課題等々

福祉教育
常任委員会

3月定例会
付託案件 5件
行政視察報告

議案第6号

安全計画について

問 市のチェック機能は。 毎年度、各園で見

直しが行われ、市として各園へ監査に入る時に確認しています。

全員賛成で可決

議案7号

業務継続計画策定

問 業務継続計画策定状況の市のチェックは。

答 チェックは市の役目なので、市で素案の作成をして各部署に依じた計画を策定しているように推進します。

学童保育所は指定管理で、事務も大変雑になっているが、計画策定の指導は。

答 各学童保育所は少人数で業務をしていたでいますので、市でベースを作り、運営者の違いもありますので負担にならないようにサポートします。

全員賛成で可決

議案8号

全員賛成で可決

議案9号

以前、福祉パーク館内で音楽等の催し物

行政視察報告2月2日

和歌山県橋本市は、平成20年に家庭教育支

があったが、今後もできるのか、予約方法は。

答 従来通り、催し物の実施は可能。従来通り現場窓口での予約と新たに公共施設予約サイトが4月から供用開始となります。

旧町時代に福祉目的で建設し、目的変更で、補助金の返還などの影響はないのか。

答 滋賀県総務部市町振興課長より設置目的の変更で財産処分に係る申請手続きは不要と書面で回答いただき、影響ありません。

対象者と予算額は。

答 対象者は40人、1人50万円なので、2000万円の出産育児一時金を見込んでいます。

援チーム「ヘスティア」を29名で設置(講座部・広報部・家庭訪問部・本部)。現在のメンバーは39名。

孤独な子育てがないようにと情報発信・保護者が繋がる場作り・食育・相談・家庭訪問等、多彩な活動のレクチャーを受け、質疑して活動内容の理解を深めました。



家庭教育情報誌年4回発行

産業経済 常任委員会

3月定例会
付託案件 1件
行政視察報告

小規模多機能自治 検討特別委員会

3月定例会
付託案件 2件

議会運営委員会

行政視察報告

議案第11号

湖南省水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について

全員賛成で可決
行政視察報告

令和5年1月30日・31日に視察研修を行いました。

静岡県袋井市・浜松市

◎袋井市 袋井駅南北自由通路新設および橋上駅舎化事業についておよびまちづくり事業の展開について（石部駅周辺整備事業の参考）

◎浜松市 公園施設の管理手法について（今後の整備と管理の使い分け方法など）

小規模多機能自治の全般に係る市の対応を確認し、必要に応じて提言するため特別委員会を設置し、2議案が付託されましたので、審査結果を報告します。

議案第4号

湖南省コミュニティセンター条例等の一部を改正する条例の制定についておよび議案第27号湖南省版小規模多機能自治基本構想の策定については、関連議案のため一括議題としました。

主な質疑は次のとおりです。

問 コミュニティセンターとまちづくりセンターの飲食の利用は。

答 飲食の利用には違いがありますので、使いやすいように使用基準を見直します。

問 コミュニティセンターに移行後もサークルは続けられますか。

答 本年4月からサークルを、各まちづくりセンターから湖南省全域へ移行しますので、継続して活動できます。

問 石部文化総合センター解体後のまちづくりセンター機能は。

答 解体後、小規模多機能自治センター新設までの間、まちづくりセンターの代替機能は必要と考えています。

問 石部図書館は。

答 図書館のあり方を整理した後、小規模多機能自治検討特別委員会に案を示します。

議案第4号は全員賛成、議案第27号は賛成多数でいずれの議案も可決されました。

・地元産材が活用されているのはよかった。
・議会と防災機能を合体した新庁舎は災害発生時に効果的であり参考にするべき。

町田市議会運営

7日は、町田市議会の議会運営を視察、事前通知の質疑事項の回答を得た後、質疑応答を行い、その後、議場を視察しました。

各委員の主な所感は次のとおりです。

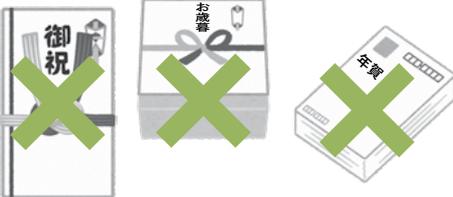
- ・議員カルテの取り組みは参考にするべき。
- ・質疑途中の自由討議は参考にするべき。
- ・新規採用職員の議会傍聴はよい取り組み。開かれた議会の取り組みが印象的だった。
- ・小中高生との接点を持つ取り組みは参考にするべき。
- ・会議録の速報版作成は有効な取り組みだ。

議員の寄附行為の 禁止について

公職選挙法の規定により、議員が不特定多数の市民に年賀状を出すことや、歳暮・年賀などの物を送る寄附、地域への催し物の寸志などを出すことは禁止されています。

また、議員に対し、寄附を出すように勧誘する、または要求することも法律で禁止されています。

皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。



令和5年度 湖南省施政方針について



湖南省公明党議員団 ● 細川 ゆかり 議員

令和5年度施政方針

- 問** 市民参画を目標としていく中で、子どもや若者の意見を継続的に聞くための仕組みづくりが必要では。(子ども議会等)
- 答** 市内外の若者が参加する「こなんSDGsカレッジ」や市内各小学校児童による「議会体験」「議場見学」等を通じて市政への興味と参画意識が芽生えてくれればと考えます。
- 問** 東庁舎の耐震診断結果を受けて今後の方向性について
- 答** 耐震補強の工法や利便性をはじめ、小規模多機能自治との整合性を検討する中で、耐震補強と増築の方向で検討したいと考えています。
- 問** 「書かない窓口」の推進について
- 答** 窓口受付システムなどを導入し、手続き

- の簡素化と業務効率化に努め、今後「書かない、待たない、回らない、ワンストップ窓口」を実現できるように業務改革を進めていきます。
- 問** 「こども未来応援部」の市独自の事業とは
- 答** 乳幼児と安心して外出できる環境づくりに向けた「赤ちゃんの駅」の設置、ステッカー配布など一目でわかる仕組みづくりと移動式「赤ちゃんの駅」(イベントや災害時などに役立つテント)の導入と子宮頸がん検診費用の無料化です。
- 問** こどもの居場所づくりモデル事業とは。
- 答** コンセプトは遊びを通じた子どもの見守りや居場所の提供で夏休みに「こどもの居場所」をモデル的に委託事業として設置したいと考えています。

令和5年度施政方針について



令和会 ● 大島 正秀 議員

- 問** 市長の任期の前期、後期について問う
- 答** 市長選公約の12項目の一番目に掲げた子育て福祉政策の1点目「中学生以下の医療費無料化」を令和3年9月より実施しています。2点目の「妊婦健診産後健診の金額と回数を拡充させること」についても令和5年度から一カ月児健診の助成に変わり、産後健診の助成回数を1回から2回に増やし、1回五千元合計一千万円の助成を行う予定であり、他市町の状況等も確認しながら子ども施策を充実させてまいります。3点目「幼児保育の充実」についても民間移管したこども園2園の建て替えが終了、今年度1園の建て替えを行い老朽化している公立園についても民間園の整備完了後、順次着手して

- 環境整備を図ってまいります。次に、小中学校の給食費の無償化については財源の確保が課題である中、令和5年度から学費等何かと負担が重なる中学校の生徒を対象として無償化を実施し小学校の給食費無償化についても、実現に向け財源の確保に取り組んでまいります。次に、「安心安全のまちづくり」のうちコミュニケーションバス等の市内の交通システムの整備については皆様の協力を得ながら昨年から3路線を休止しバス路線の見直しを図り2年間の計画で予約制小型乗合運行事業(デマンドタクシー)の実証運行を開始、費用対効果を分析して令和6年3月に湖南省地域公共交通計画の策定を進めているところです。

代表質疑・質問



市民の命と暮らしを守るという立場が大事!



日本共産党湖南市議員団 ●松井 けい子 議員

国政・県政の諸課題

問 「日本政府が核兵器禁止条約に署名・批准をするよう求める」ことを市長会・知事会に提案できないか。

答 行っていないませんが、他の自治体と足並みを揃え、平和に向けた取り組みを進めます。

問 原発から再生可能エネルギーへの転換を働きかけ、市で安定ヨウ素剤の備蓄は。

答 緊急時防護措置を準備する区域の範囲外なので備蓄は行っていません。万が一、原子力災害が発生した場合は県や関係機関に協力要請を行います。

問 協力量請ではなく、乳幼児、児童、妊婦等、早期に渡せる手立てを考えるべきでは。

答 対象地域は長浜市と高島市です。本市は屋内退避の対応で可能備蓄は考えていません。

問 対象区域以外の自治体で備蓄しています（実態を挙げる）。子どもの命を守るという立場から検討すべきでは。

答 他市町の状況を調査し、検討します。

湖南市施政方針

問 SDGs推進事業での取り組みは。

答 林福連携や農福連携で参加拡大、交付金を活用し官民連携で自然エネルギーの導入により再生可能エネルギーへの転換を進めます。

問 JR石部駅周辺整備の進捗や計画の説明会を開催すべきでは。

答 駅舎・南北自由通路整備工事は令和6年3月完成目標。説明会は適正な時期に開催できると調整します。

問 自治会からの道路等の修繕要望は。

令和3年度	465件
令和4年1月末	495件
国や県に対応を申請する、原因者負担	3割
市で対応約340件	7割



令和5年度一般会計について



みらいの風 ●望月 卓 議員

問 一般会計財源確保へ、将来負担となる市債発行、基金からの繰り入れについて

答 地方債については、予算編成時に市債は、「元金を償還する以上に新規の発行は行わない」様に毎年調整を行っています。「負担する世代の公平性」を保つ点から、将来に渡り利用される事業の財源に活用しているところです。また、地方債には後年の償還に対し国の交付税の基準財政需要額に算入されるものもある事から、活用次第では、将来負担の軽減に繋がる制度と考えています。基金の活用は、今回一部財政調整基金を取り崩し、近い将来大型の投資的事業に一般財源見込額の確保が必要となる事から、特定目的基金「公共公益施設等整備基金」、「庁舎整備基金」に積み立ての予算計上をしています。事業への財源を一定額確保する事で、他の事業への影響が極力及ばないようになっています。

問 「天然記念物平松のウツクシマツ自生地」を観光資源として活用推進する観光施策は。

答 今年度、本格的な保全が始まったところですが、今後も保護育成に重点をおきながら、昨年の春の「全国植樹祭」で、皇后陛下によるウツクシマツの種を「お手播き」して戴き全国的に周知されたことから、東海道歴史街道文化観光ツアーなど、いろいろな観光ツアーなどを企画し、観光客の呼び込みに努めます。

代表質疑・質問



次年度方針から問う 自治と子どもの居場所



湖南 WAKU² プロジェクト ● **中土 翔太** 議員

※所属会派は3月定例会当時のものです。

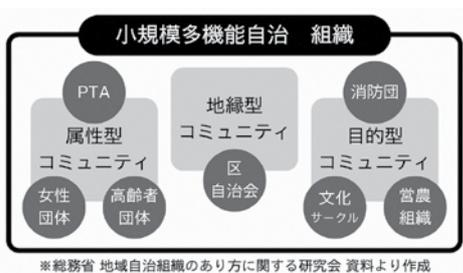
自治と参画について

問 東庁舎の増改築の妥当性は。

答 庁舎整備基本計画の見直しの中で検証します。

問 目的型コミュニティの社会的意義についての見解は。

答 地域まちづくり協議会に参画することで、地縁型コミュニティを補完し、より強固で魅力的な住民自治によるまちづくりが可能になると考えます。



子どもたちの居場所と支援について

問 こどもの居場所づくりモデル事業の事業内容は。

答 既存施設を活用し、遊びを通じた見守りや居場所の提供です。

問 今後の展望は。

答 困難を抱える子どもへの居場所づくりも視野に入れています。

問 フリースクール等へ通う子どもの保護者に対する経済的支援についての見解は。

子どもの居場所づくりモデル事業 期待する効果

新たな居場所の創設	地域の様々な方と関わる	長期休暇中の預かり機能
身近な地域での居場所の選択肢が増える	子どもの成長 安心安全な地域づくり	保護者の費用負担の軽減

甲賀広域行政組合

大島 正秀 議員

令和5年第2回定例会 議案第2号

甲賀広域行政組合負担金分賦割合に関する条例の一部を改正する条例の制定について

令和4年度で起債償還が完了したため、今後は、全て「平等割20%人口割80%」に変更する。

全員賛成で可決

議案第3号

甲賀広域行政組合情報公開条例の一部を改正する条例の制定について

全員賛成で可決

議案第4号

甲賀広域行政組合個人情報保護に関する法律施行条例の制定について

全員賛成で可決

議案第5号

甲賀広域行政組合議会の個人情報保護に関する条例の制定について

全員賛成で可決

議案第6号

甲賀広域行政組合職員等の定年等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

全員賛成で可決

議案第7号

地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

全員賛成で可決

議案第8号

令和4年度甲賀広域行政組合一般会計補正予算(第3号)

全員賛成で可決

議案第9号

令和5年度甲賀広域行政組合一般会計予算

全員賛成で可決

公立甲賀病院組合

細川ゆかり 議員

令和5年第1回公立甲賀病院組合議会(3月29日) 議案第1号

令和5年度公立甲賀病院組合一般会計予算 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ22億1030万円とする。

全員賛成で可決

議案第2号

公立甲賀病院組合個人情報保護の保護に関する法律施行条例の制定について

全員賛成で可決

議案第3号

公立甲賀病院組合情報公開条例の一部を改正する条例の制定について

報公開条例の一部を改正する条例の制定について

全員賛成で可決

議案第4号

公立甲賀病院組合職員等の定年等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

全員賛成で可決

議案第5号

令和4年度公立甲賀病院組合一般会計補正予算(第2号)

全員賛成で可決

議案第6号

地方独立行政法人公立甲賀病院第2期中間

計画の許可につき議決を求めることについて

全員賛成で可決

議案第7号

公立甲賀病院組合議会の個人情報保護に関する条例の制定について

全員賛成で可決

一般質問

新型コロナウイルス感染症の院内発生について看護師の充足見通しについて

顧客満足度、従業員満足度について
1名の一般質問が行われました。

一般質問



これからの図書館の 意義と活用について



湖南市公明党議員団 ● 副田 悦子 議員

問 職員研修について

答 職員研修計画を基に職場内外での研修を実施しています。知識や技術の習得だけでなく、個別の育成をはかり自発的な意欲向上に努めています。そのため職場環境づくりに取り組みんでいます。

問 会計年度任用職員の研修について

答 公務員としての心構えや個人情報保護などに対する周知を行うと共に、人権研修は正規職員と共に実施しています。

問 図書館の意義と活用について

答 資料を「集め」・市民が「集い」「交わる」場所として、コロナ禍以前よりも更に子どもの居場所やアウトリーチサービスなど新しいまちづくりに積極的に関わっていききたいと考えます。

問 公共施設へのWiFi環境について

答 現在、施設利用者が自由に使用していたくない状況です。魅力ある施設とするためにWiFi環境を含めたサービスの整備に取り組みしていきます。

問 産前産後の支援について

答 母子健康手帳交付時に母子保健コンシェルジュや保健師が面談し、妊婦と一緒にサポートプランを作成し、全ての妊婦に対して、また産後も全ての新生児訪問を行い支援計画に沿った支援を行っています。更に医療機関と連携してハイリスク妊産婦・児は早期からの支援につなげています。今後は妊娠8ヶ月時にアンケートを実施しより伴走型支援を進めていきます。



困難を抱える子どもなどの 支援について



無会派 ● 赤祖父 裕美 議員

問 湖南市の合計特殊出生率は、2018年に滋賀県や全国に比べ大きく落ち込んだ。人口減少、子育て支援対策は喫緊の課題です。国は、子ども家庭庁を新たに創設し児童福祉法を改正した。本市の新たな取り組みは。

答 石部保健センター内に母子保健と児童福祉を移管し、教育部とも更に円滑な連携を図りながら、強固な支援体制にしていきます。

問 新たな子どもの居場所について

答 夏休み期間中に、モデル的に実施し、効果的であれば、検証して次に繋げていきます。

問 アウトリーチなどひきこもり支援対策は。

答 民間事業者の意見も聞きながら、国が創設した「ひきこもり支援ステーション事業」の活用も視野に、本市が全国に誇る発達支援

システムの一層の充実につげられないか考えていきます。

問 スクールソーシャルワーカーの拡充は。

答 実績に鑑み、1名から2名に増員予定。

問 本を媒体にするなど、誰もが立ち寄れる居場所創出の考えは。

答 地域支え合い活動の取り組みは有効と考え、検討を進めます。

問 プラスチックごみの減量化について

問 子どもたちの環境学習の機会として、「マイクログラスチック・ストーリー」の映画鑑賞を提案します。

答 学校長が教育課程を編成するので、ここでの回答はできません。

問 石部中学校のテニスコート改修と駐車場について

答 優先順位をつけながら、適正な管理に努めていきます。



高齢者無料乗車券 時間制限の撤廃！



無会派 ● 森 すなお 議員

施政方針から

問 「湖南省版小規模多機能自治」でのサービスの手は、まちづくり協議会や区・自治会ですが、組織維持を地域任せにせず、市が積極的に関わる必要が大切では。

答 区・自治会加入のメリットを共に考え、区・自治会が抱える課題解決に向け行政も積極的に関わります。

教育方針から

問 「安全・安心な教育環境づくり」におけるマスク対応は、子どもや保護者に、教師の思いが正しく伝わる配慮が求められるのでは。

答 コロナ禍における対応には大変苦悩して来ましたが、今後も丁寧な対応を重ねて参ります。

過去の質問検証

**① 高齢者無料乗車券
利用時間の制限を**

撤廃すべきでは。

答 本年4月1日から、全ての時間帯でご利用いただけるよう、地域公共交通会議に諮り、実施要綱も見直します。

② 手話通訳者の拡充

問 手話通訳者の拡充を求める請願が全会一致という非常に重い意思決定がなされたが市の対応は。

答 体制拡充の必要性は担保できるとの想定を元に手話通訳者の拡充に向け取り組みます。

③ ごみステーション

問 市民のごみステーションの適切な利用を促すため、交付金を「ごみステーションの新設及び維持補修の補助金」に移行しては。

答 補助金への移行で公費負担が明確になり、区・自治会未加入者の利用につながるのではとの提起を地域代表者会議に諮ります。



湖南省市の人口減少、 少子化対策について



みらいの風 ● 奥村 幹郎 議員

湖南省市の出生率の推移について

答 人口千人当たりの出生数の推移は、平成14年には12・48で、平成19年に9・27と大きく落ち込み、平成30年には7・17と県平均の8・00よりも低い値となっています。

湖南省市の合計特殊出生率の推移について

答 平成28年には、本市は1・55でしたが、平成30年には大きく落ち込み、1・35、その年の全国平均は、1・42、滋賀県平均は1・55でした。

湖南省市の未婚率推移について

答 平成22年と平成27年を比較しますと、すべての年代で平成27年のほうが高く、35歳以上になるとその差が大きく上昇していますので、晩婚化が進行していると言えます。

子育て応援について

問 給食費の無償化について

答 人口減少、少子化対策における子育て応援について、本市では令和5年度、子どもが自立した個人としてひとしく健やかに成長することができるとして、実現に向けた「こどもまんなか事業」の一つとして、中学生の給食費負担金の無償化を実施します。

子育て世帯の負担軽減のため、子どもたちの成長を社会全体で支えていくことが必要であることから、今回子育て負担の多い中学生について、給食費負担金6,776万5千円の無償化を新年度予算案に盛り込みました。今回の無償化により中学生一人当たり年間4万9500円の負担軽減となります。

一般質問



令和5年度予算編成方針について



無会派 ● 加藤 貞一郎 議員

問 「働き方改革」の推進を図る観点から、各部署においては、ワークライフバランスが保てるよう、事務の合理化や事務量の見直しを図るとされているが、具体的な各部署の人員配置および事務量の見直しの考え方についてお尋ねします。

答 現在、実施している行政事務調査を基に抜本的な事務事業の見直しに取り組み、民間へのアウトソーシングなども念頭に置いた業務改革を行うことでさらなる働き方改革が進められるよう適正な人員配置に努めたいと考えています。

問 補助費の抜本的見直しについては、交付の条件である「公益性」について改めて見直しを行うとともに多額の繰越のある補助団体においては、歳入戻入による清算を原則とし、

補助団体での繰越を原則認めないとする、に至った理由についてお尋ねします。

答 補助金交付については、時代の移り変わりとともに社会のニーズや必要とされる政策も変化することから継続して補助金の交付を行うことへの妥当性や効果を定期的に検証していく必要があるとの考えに基づき、有識者等で構成する外部委員会において、支出根拠の不明確な補助金の精査も含め、抜本的な補助金の見直しを行っていきます。

問 突発的な自然災害が発生した時に、必要となる財源を確保するための「災害対策基金」の新設についてお尋ねします。

答 基金の創設については、今後必要に応じて検討していきます。



平時有事問わず 市内3体育館の有効活用を！



無会派 ● 藤川 みゆき 議員

問 総合体育館の小アリーナが日当たりが悪く、冬場は特に冷え込みがひどいと聞きます。気温が低いと、関節や筋肉の動きが不十分になり、ケガを誘発しやすいと考えられます。また春に通い始めた子ども達が冬のシーズンに行き渋り、そのまま辞めてしまう原因にもなっています。冬場の災害の備えとしても市内体育館に暖房器具の設置が必要かと思いますが見解を尋ねます。

答 4中学校にも暖房器具を2台ずつ配置していることから、総合体育館、雨山体育館、雨山第二体育館、水戸体育館の順に配置を検討したいと考えます。

問 雨山運動公園は携帯電話の電波が弱いと聞いています。特に雨山体育館の中は電話が通じないので、競技中

のケガなどの連絡が困難です。災害時の「指定避難所」になっていて自衛隊などの受け入れやヘリポートの役割も位置付けられています。平時においても有事においても携帯電話は必要な伝達手段なので、電波についての対処方法はされているのかお尋ねします。

答 毎年度、近畿通信局無線通信部のエリア外調査があり、NTTドコモ、KDDI、ソフトバンク、楽天モバイルのどれかの電波が入ると整備地域に該当しないため、対策ができていないのが現状です。

電波の良い携帯会社を周知したり、Wi-Fi環境を良くするなどの対策を提案しました。



学校生活について



無会派 ● 松原 栄樹 議員

学校校則について

問 授業や学校生活のルール、服装や頭髪、持ち物に関する事、登下校、部活動に関する事を学校ごとに定めています。

服装について

問 4中学校全てで指定の制服や体操服を定めています。令和5年度からは、全ての学校がブレザーの学生服になります。また、性別を問わず、スラックスかスカートを選択できます。

スマートフォンについて

問 スマートフォンについて
答 学習に不必要な物であることを理由として、持ち込みを禁止しています。但し、家庭の事情や特別な理由で登校時に預かり、下校時に返却するという対応を行っています。また、湖南省スマホ・ネット使用3ヶ条を共通のルールとしています。

全国学力・学習状況調査について

問 湖南省での正答率は、全国平均や県平均との差が縮まっています。小・中学校とも課題を自分事として捉え主体的に学習するよう指導し、毎日の授業の始めに全員で計算や漢字といった基礎的な学習を行っています。

答 また、自分の考えを根拠を示しながら書くことに苦手意識が見られることから、自分の考えを広げ、深める取り組みを続けます。

湖南省スマホ・ネット使用3ヶ条

問 個人情報流さない
答 仲間も自分も大切にできていますか
問 ん！？送る前に内容を確認しましょう!!
答 し 使用時間を守ります(中学生は夜10時・小学生は9時以降は使いません)



公園管理と県道22号線について



日本共産党湖南省議員団 ● 川波 忠臣 議員

公園管理について

問 高松公園を廃止し、工業用地として売却する理由は

答 高松公園の周辺は緑とオープンスペースが充足しています。当該地は産業用途として高い需要が見込まれ、地域の活性化につながるものと期待しています。売却金で基金を創設し、他の公園整備等へ還元していきます。

都市公園法第16条についての見解は

問 都市公園を廃止できる場合が明記されており、公益上特別の必要がある場合に該当します。国土交通省が都市公園の運用指針において、「今後は人口減少等により設置目的を十分に果たせなくなる都市公園が発生するため、地域の実情にに応じて都市機能の集約化の推進等を図るため、都

市公園を廃止するほうが、公益上より重要であると判断した場合は、法に適合する」としています。

問 市民への説明と話し合いは十分だったか

答 都市計画法の規定に基づき適正な期間及び手続きを行いました。

にぎり池自然公園の管理状態について

問 年2回の草刈り及び危険木、枯損木の伐採等を行っています。ポテンシャルが発揮できていない公園であり、民間活力を得ながら再整備が必要です。

県道22号線について

歩道の点字ブロックの補修状況について

問 令和2年度は交差点を中心に修繕が実施されました。今年度も一部区間で修繕を実施予定です。次年以降も引き続き県へ要望してまいります。

三雲小学校・下田小学校・菩提寺小学校のみなさん ようこそ議場見学へ!!

2月1日に三雲小学校3年生、9日に下田小学校の6年生、
17日に菩提寺小学校の3年生が校外学習で、市議会の見学に来ました。
議場で議会の役割やしぐみについて説明したあと、質問を受けました。
みなさん熱心に話を聞き、時間が足りなくなるほど積極的に質問をしていました。
今後も市内小学校の議場見学が予定されています。

三雲小学校3年生

議長席は大人気!
交代で座っていました



議長室の見学では飾られた
歴代議長の写真に興味津々
でした

下田小学校6年生



お礼のメッセージありがとう!



熱心にメモをとるようす

菩提寺小学校3年生



議席に座って「はいチーズ」

時間いっぱい質問がありました



議 会 日 誌

- [1月]** 6日—議会広報委員会
 12日—予算常任委員会
 16日—議会広報委員会
 20日—定例議員研修会
 26日—湖南省・甲賀市合同議員研修会
 30日—産業経済常任委員会行政視察
 31日—産業経済常任委員会行政視察
 総務常任委員会行政視察
- [2月]** 1日—甲賀広域行政組合議会臨時会
 2日—福祉教育常任委員会行政視察
 3日—議会運営委員会
 議員全員協議会
 6日—議会運営委員会行政視察
 7日—議会運営委員会行政視察
 10日—2月議会臨時会本会議
 予算常任委員会
 議会運営委員会
 議員全員協議会
 16日—議員全員協議会
 20日—議会運営委員会
 議会広報委員会
 22日—議員全員協議会
 本会議〔定例会(1日目)〕
 小規模多機能自治検討特別委員会
- [3月]** 2日—本会議〔定例会(2日目)〕
 3日—本会議〔定例会(3日目)〕
 6日—本会議〔定例会(4日目)〕
 議会運営委員会
 議員全員協議会
 7日—予算常任委員会
 8日—予算常任委員会
 9日—予算常任委員会
 10日—予算常任委員会
 13日—予算常任委員会
 15日—総務常任委員会
 小規模多機能自治検討特別委員会
 16日—福祉教育常任委員会
 産業経済常任委員会
 23日—本会議〔定例会(5日目)〕
 小規模多機能自治検討特別委員会
 議会運営委員会
 議員全員協議会
 決算常任委員会
 24日—議会広報委員会
 27日—甲賀広域行政組合議会定例会
 29日—公立甲賀病院組合議会定例会

令和5年6月議会定例会の仮日程をお知らせします

開会 **6月9日(金)**

閉会 **6月29日(木)**

<仮日程>

6月 9日(金) ■本会議 提案説明
 6月16日(金) ■本会議 一般質問
 6月19日(月) ■本会議 一般質問
 6月20日(火) ■本会議 一般質問
 議案質疑等

6月21日(水) ●委員会
 6月22日(木) ●委員会
 6月23日(金) ●委員会
 6月29日(木) ■本会議
 委員長報告
 採決

◇傍聴席では…

議場は、市政全般にわたる重要な事項を決定する場です。係員(議会事務局職員)の指示に従って、静粛に傍聴することになっています。

◇傍聴の申し込みは…

会議が開かれる当日に来ていただき、「議会傍聴受付書」に住所・氏名を記入してください。座席数に限りがありますので、団体での傍聴は事前に議事課へご連絡ください。※事情により日程が変更になることがあります。詳しくは、6月上旬ごろに議事課☎0748-71-2347へお問い合わせください。

編 集 後 記

警視庁警備部災害対策課がツイートされていたのを見て、ペーパーログ(紙薪)というものを知りました。新聞紙を水で濡らして、絞って固めて乾燥させて薪状にしたものです。普通の薪を買うと高いのですが、ペーパーログは要らなくなった新聞紙を使用するだけなのでコストはあまりかかりません。

最近、暖かくなり、水も冷たくなかったので作ってみました。災害時、電気やガスが使用できなくなった時の備えとして活用できるかもしれません。

もっとも、紙の新聞は遠くない未来になくなってしまいそうです。

議会広報委員会委員 川波忠臣

<議会広報委員会>

感染症対策をして、編集作業を行っています。



左から 副田悦子委員 上野顕介委員 川波忠臣委員
 奥村幹郎委員長 永田誠治副委員長